



R5生徒海外研修 in タイ王国について



全国工業高等学校長協会主催の**第23回高校生海外研修**へ参加しました。

訪問先はタイ王国で、期間はR5.7月22日～29日（8日間）でした。

建築科2年古家さん(西大村)は九州代表として参加しました。

全国から工業高校生21名(男子12名女子9名)の生徒が参加しました。

研修内容は、現地学生との交流、企業見学、文化遺産・史跡観光などです。

タイ王国では、毎日タイ料理を堪能しました。とある日のタイ料理の写真です。**タイで有名なグリーンカレー**を食べました。

思いのほか辛かったのですが、まろやかなココナッツの味がして美味しかったです。辛い料理は多々ありましたが、食後の甘いトロピカルフルーツで中和されました。

人生初！**果物の王様と言われるドリアン**のアイスを食べました。味よりも匂いが強烈で忘れられない思い出になりました。



傾いた仏塔



ピサの斜塔のように**傾いている仏塔**です。崩れないのか心配になりましたが、実はタイは日本に比べて地震がほとんど起きないため、傾いたまま現存し今に至っていることが分かりました。

他にも、タイ王国で3番目に高い69mの仏像を見ました。金色に包まれた仏像と青空が鮮やかで、圧巻でした。**ワット・パークナム**という寺院では夜空のような深い青緑色の天井に、ガラス製の仏塔が星のように煌めくのが幻想的でした。宇宙にいるような不思議な感覚でした。



巨大仏像



ワット・パークナム